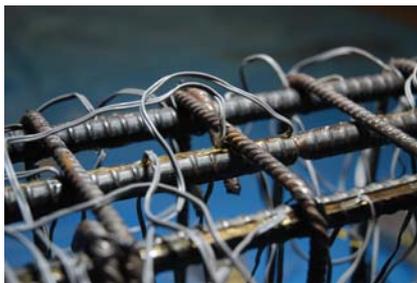


堀田研究室では建築構造分野、特に鉄筋コンクリート造建築物の構造を専門として研究しています。鉄筋コンクリートは安価で生産性に優れており、さらに近年の高強度化に伴い、超高層ビルにまで広く使用されています。しかし、この分野にはまだまだ未解明の部分が多くあります。とりわけ、鉄筋コンクリート造構造物では内部のコンクリートや鉄筋の力学的挙動を正確に把握することは困難です。我々の研究室では、鉄筋コンクリートの様々な性状や挙動を解明するために、実験だけではなく、試験体や解析プログラムなども学生が作ります。これにより鉄筋コンクリートに対するより深い理解と実験の正確な考察ができるためです。

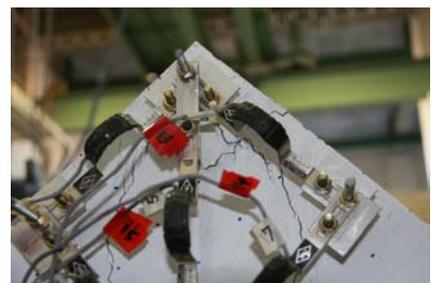
近年は、継手不良を有するRC部材や、RC柱梁L字型接合部の応力伝達などに注目し、研究を進めています。



試験体作製と実験風景



継手不良を有するRC部材に関する実験



RC柱梁L字型接合部に関する実験